

畑野町の人口（5月1日調べ）

人口1666人 男848人
女818人

世帯数 949世帯

はたの

令和7年6月15日 発行
第590号 / 畑野町自治会
TEL/FAX (0771) 28-2752



Email: jichi-hatano@nike.eonet.ne.jp
http://www.hatano.kameoka-city.org/

住民のみなさん気を付けましょう

最近サギ事件が多く報道されています。

6年4月から7年3月までの亀岡市内での特殊詐欺事件が30件あり、被害額が5000万円になったと警察から、ご注意の連絡が入りました。

畑野町でも、最近自治会に住民の方より、変な電話が入り、詐欺に合いかけたと3件、報告相談に來られました。

*サギ電話の7割以上は国際電話が悪用

*固定電話は国際電話の利用を休止

*京都警察が申し込みを全面的に支援

「+1」や「+44」などから始まる国際電話からの特殊詐欺電話が急増しており、詐欺電話の7割以上は、国際電話が悪用されています。おかしいと思ったら（0120-210-364）警察に電話して下さい。



西部4町消防団員の夏期訓練が行なわれました（裏面）

6月1日に西部4町消防団員の夏期訓練が旧畑野小学校のグラウンドで行われました。例年は、旧育親中学校のグラウンドで行われていましたが、新しい育親学園の建設でグラウンドが使えず、当町旧畑野小学校グラウンドで行われ、約80名の4町消防団員が各町の安全安心を守って頂くために基礎訓練とエンジンカッターの使い方講習が行われました。昨年畑野町では、2件の山火事が発生して消防団員が駆け付けて大事には至りませんでした。畑野消防団では新入団員を募集しています。

7年度の民生委員の更新時期です

民生委員のみなさま、日頃の活動大変お疲れ様です。今回3年周期での更新時期が来ております。

畑野町各地区の民生委員6名と児童委員1名です。亀岡市全体で201名の民生委員がおられます。

民生委員とは、厚生労働大臣から委嘱され、それぞれの地域において、常に住民の立場に立って相談に応じ、必要な援助を行い、社会福祉の増進に努める人です。

民生委員の仕事（職務）について、民生委員法 第14条で次のように規定されています。

*住民の生活状態を必要に応じ適切に把握しておくこと

*生活に関する相談に応じ、助言その他の援助を行うこと

*福祉サービスを適切に利用するために必要な情報の提供、その他の援助を行うこと

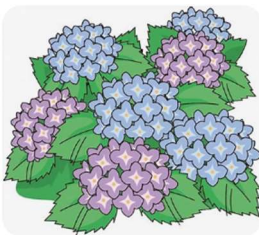
*社会福祉事業者と密接に連携し、その事業又は活動を支援すること

*福祉事務所その他の関係行政機関の業務に協力すること

*その他、住民の福祉の増進を図るための活動を行うこと

民生委員のお仕事をご理解頂き、ご協力をお願いします。

6月の花



7月20日の予定で選挙が行われます

選挙当日は、投票所に行く手段が無い方に移送支援サービス[※]を無料で運行させて頂こうと運転手連絡会で決定しました。広野投票所、土ヶ畑投票所に投票に行き辛い方は、遠慮なく自治会事務所に連絡してご利用下さい。

大路次川の草刈り清掃を行います

大路次川内によしの小木が目立ってきました。例年大路次川の清掃は、自治会の常任委員が中心で行って来ましたが、今年は各区より2名のご協力頂ける方を募り、実施したいと思っています。当日までに保険加入必要日時 7月6日（日曜日）午前9時より12時頃まで

雨天の場合7月13日に予定
範囲 平井橋から広野橋までの周辺
機械 自治会草刈り機、自前の草刈り機

畑野町地域懇談会を行います

7月18日金曜日19時～21時

亀岡市各部長と自治会常任委員、各団体長等

1、高齢化に伴うヘルパー制度の利用について

2、旧畑野小学校利用計画について

3、里道復活について

4、空き家対策について（持ち主不明の家等）

忠魂碑周りの伐採を進めています（裏面）

有志のご協力を得て進めています。

畑野町自治会より忠魂碑が見えるようになっていきます

山内安遺族会会長の忠魂碑エッセイが公表されましたので裏面に掲載します。

畑野町名所めぐりに忠魂碑を含め、発刊に向けて亀岡市の西部を構成する畑野町には、西山神社や法常寺など江戸期以降の建造物が残り、とりわけ法常寺は、後水尾天皇をはじめとする歴代天皇や公家の崇敬を集めた由緒正しき寺院のひとつです。明智光秀がこの畑野町域に來た事実は現在のところ確認できていませんが、光秀が丹波に攻めてくる以前、戦国時代には畑野町域に「千ヶ畑構」と呼ばれる城郭があったようです。

これから先の行事予定

7月6日（日）大路次川草刈り清掃

7月13日（日）モルック大会 体振主催

7月18日（金）19時より地域懇談会

7月26日～8月2日 1弾の新作お化け屋敷予定

8月9日（土）夏まつり予定、

8月11日（月）保津川市民花火大会

8月23日～8月30日 2弾の新作お化け屋敷予定

西部 4 町消防団員の夏季防災訓練を実施（6 月 1 日旧畑野小学校グラウンド）



亀岡市遺族会「平和の祈り」から

要したものだと思われまふ。この大事業に携わった人々の偉大さに頭が下がる想い。

そのような場所、何時頃から行われていたか定かではありませんが、毎年九月十五日に昭和五十七年までは忠魂碑の前に祭壇を設営し、自治会主催で亀岡市仏教会西部支部の寺院約十一ヶ寺の和尚さんによる追悼のお経を戴いておりました。その後、関係各位の高齢化に伴い、昭和五十八年から自治会大広間に移し、従来どおり慰霊祭行事を執行行っておりまふ。

戦後六十年を節目として平成十七年をもって、この事業は終焉となりました。

慰霊祭の前日には、忠魂碑への石積み階段の補修や会場の清掃など遺族会会員が出役され、会員同士戦没者に対する想いも共有され、繋がりが出来たのかもしれない。

忠魂の碑は世界平和のもとより、この国・この町の繁栄と安泰を願って見守られておられます。

時代のながれにより、会員の世代交代が進み、戦後生まれの方が大半となっている現状ですが、後世に語り伝えていく必要を感じます。

煙野町の忠魂碑は、広野城山の小高い山の山頂に設けられており、昭和三年五月建立と刻まれています。

当時は、煙野村で戦没者に対しては村民皆、相当強い思い入れがあったものと考えられます。なぜなら、現在の様な十分な建設機械も無い中、人の力に頼るしか出来ない作業が大半を占めていたのでは無いでしょうか。

元々この地は戦国時代に砦があったとされています。建立するに当たり再度整備され、約百段余の石積み階段を設け、基礎石や本体を搬入、そして組み立て作業、完成には幾多の歳月を要したのだと思われまふ。この大事業に携わった人々の偉大さに頭が下がる想い。



煙野町 山内 安

煙野町

忠魂碑周りの整備状況
今後、階段の整理着手



5 月当番の高橋 3 区の方々が自治会の内部外部の掃除をして頂きました

